

市民生活安定第一に

50年度予算の中身

総額二百四十六億円余

「人間性豊かな文化都市」の足固めを目指した昭和五十年年度予算案が、三月市議会でも可決、正式に決まりました。予算総額は、二百四十六億四千六百六十万円。このうち、一般会計は百六十三億四千四百円と、昭和四十九年度当初に比べて伸び率は二十一％。下水道事業を含む特別会計は、八十三億六千六百万円、伸び率は二十八・二％。全体では、二十三・四％の伸び。予算の基本性格の面では、昨年度に引き続き物価安定を最重要点においた国の抑制策に基づいて編成作業が進められてきましたが、人口急増とそれに伴う諸事業の増加など柏市のもつ特有の地域性から、実質面では、①市民福祉の充実 ②生活環境の整備 ③義務教育施設の整備、の三項目を重点に盛り込んだ「市民生活安定」と「福祉重点」型の傾向を一段と明確に浮かび上がらせたというのが、こんどの予算の特徴となっています。

六割が教育・土木・民生費 公共的な料金ほぼ据置きに

今年度予算に盛り込まれた主要な事業をみると、市民生活に直結したものは、乳児保育園、土南部出張所、市民体育館と併設される保健センターの建設をはじめ、消費生活センターと老人の職業相談の新設。

また市内で三番目の近隣センターの用地購入。小中学校校舎の新増築など。

福祉施策では、身障者手当てなど各種福祉手当の増額、身障者に「声の広報」の発行、公園や子どもの遊び場の整備。

そのほか、文化会館や菅平かしわ荘など市設置施設の使用料や、し尿ごみなどの手数料、公共的な料金は、一部受益者負担の要素をもつものを除いて、ほぼ据置かれています。

一般会計予算の構成別では、教育費が四十二億二千六百二十二万円(全体の二十五・八％)と予算の四分の一を占め、次いで土木費の三十一億九千二百七十七万円(十九・五％)、民生費二十三億八千八百九十六万円(十四・六％)、総務費二十二億三千五百六十七万円(十二・七％)の順で、依然として、教育、土木、民生の三本柱に重点がおかれた予算となっています。

これを歳入面で見ると、自主財源の大半を占める市税が八十四億六千三百六十七万円(五十一・八％)と順調な伸び。

しかし、昨年の不況の影響が法人税などの落ち込みが表面化する可能性を含んでいるほか、土地譲渡の鈍化のため、厳しい予算となつていきます。

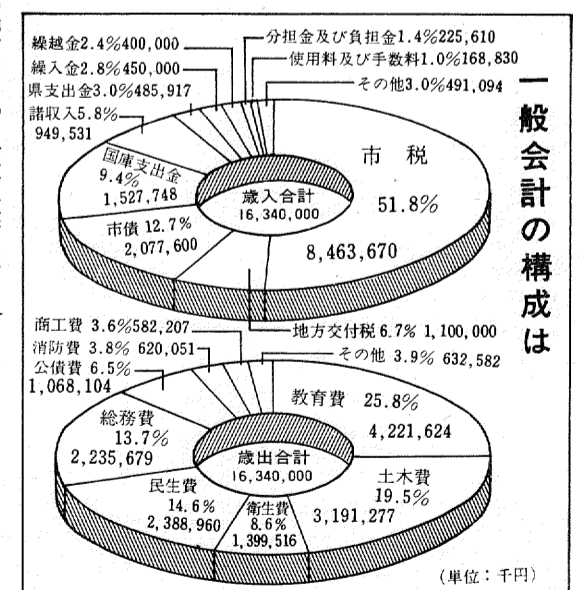
次いで、市債の二十億七千七百

六十万円(十二・七％)、国庫支出金十五億二千七百七十四万円(九・四％)、地方交付税十一億円(六・七％)の順となっています。

特別会計は八会計で総額六十七億三千六百六十万円と、前年度より三十八・二％の増。これは、下水道や、北柏駅南口土地区画整理さらに公設総合地方卸売市場の事業が、大幅に伸びたためのもので、企業会計の下水道事業は、現在の経済情勢を反映して、給水戸数

六十万円(十二・七％)、国庫支出金十五億二千七百七十四万円(九・四％)、地方交付税十一億円(六・七％)の順となっています。

特別会計は八会計で総額六十七億三千六百六十万円と、前年度より三十八・二％の増。これは、下水道や、北柏駅南口土地区画整理さらに公設総合地方卸売市場の事業が、大幅に伸びたためのもので、企業会計の下水道事業は、現在の経済情勢を反映して、給水戸数



設置。また、いまある遊び場のうち、十力所に遊具を設けます。これで、市内の子どもの遊び場は七十四力所になります。

○：青少年が集会などに利用する青年館の建設は、逆井の柏楽園町会と富士見町の二館、一千四百六十九万七千円。

近隣センターの用地取得
コミュニティ活動の中核的な施設となる近隣センターは、今年度その用地を取得。このため七千万円を計上。

各種福祉手当金を増額
▽心身障害児月額重度六千円(五千円) 中度四千円(二千五百円)
▽重度心身障害者月額三千五百円(二千五百円) ▼ねたきり老人月額四千八百円(三千六千円)
▽敬老祝金(旧敬老年金、年額六千円(五千円)) ▼遺児等に対する養育手当月額幼児三千五百円(二千五百円) 小学生四千円(三千円) 中学生四千五百円(三千五百円)

豊四季 隣に乳児保育園 柏楽園と富士見町に青年館

○：生後六か月から二歳までの乳幼児を預かる乳児保育園を、豊四季台団地の隣に併設焼却場跡地(かの町)に建設。これに要する費用は一億二千二百二十二万円。また二つの新設保育園の用地取得と造成のために二億四千三百万円。土南部保育園のプレイルーム新築に二千四百万円を計上。

「声の広報」を発行
眼に障害のある人を対象に、市行政を理解していただくため、

酒井根小分離校建設

○：児童生徒数の増加に伴ったプレハブ教室の解消をめざして小学校では、酒井根小分離校に鉄筋四階建て、二十一教室を新築。西原小に鉄筋三階建て十教室、旭小に鉄筋四階建て十一教室をそれぞれ増築。中学校では、光ヶ丘中が鉄筋四階建て九教室、三中は鉄筋四階建て十教室を増築。○：酒井根小の児童数が過大となつてきているため、分離校用地を取得。

○：校舎の増築では、富勢小が鉄筋四階建て二十七教室、土中は防音教室に。○：屋内運動場建設は、中原小へ新設、土中は改築。○：中原小に新設されます。

これらの義務教育施設の整備に合計二十一億三百七十六万四千円を予算化。

環境整備に芝張りを推進
二百二十万円で計上しています。



柏市長 山澤諒太郎

生活関連施設を重点

昭和五十年代を迎えた市政は福祉の基本である経済生活の安定を基礎にたつて、市民共通の日常的な生活要求を満たす「福祉」の増進を主眼とする。出し、市民の要望をできる限り反映させることにしました。具体的には、次の諸点に留意して予算を編成いたしました。

第一には、経済政策の流動化にそなえて、弾力的、流動的に対応できるようにしたこと。

第二には、きめ細かな福祉政策

行政に重点を置いた計画的施策の実現に取り組むべきものと考えます。こうした意図をもつて新年度予算編成に当たりました。

第一には、経済政策の流動化にそなえて、弾力的、流動的に対応できるようにしたこと。

第二には、きめ細かな福祉政策

新年度予算の会計別総括表

会計名	本年度予算額	前年度予算額	増減率
一般会計(A)	16,340,000	13,500,000	21.0%
特別会計			
国民健康保険事業特別会計	1,600,000	1,345,000	19.0
公益質屋事業特別会計	24,500	23,700	3.4
下水道事業特別会計	2,031,500	1,202,000	69.0
柏都市計画柏駅東口市街地再開発事業特別会計	896,000	953,000	△6.0
柏都市計画南柏駅東口土地区画整理事業特別会計	7,000	6,200	12.9
柏都市計画北柏駅南口土地区画整理事業特別会計	1,780,000	1,133,800	57.0
霊園事業特別会計	2,600	1,800	44.4
公設総合地方卸売市場建設事業特別会計	395,000	210,000	88.1
合計(B)	6,736,600	4,875,500	38.2
(A) + (B)	23,076,600	18,375,500	25.6
水道事業	1,565,000	1,598,800	△2.1
総計	24,641,600	19,974,300	23.4

○：児童生徒数の増加に伴ったプレハブ教室の解消をめざして小学校では、酒井根小分離校に鉄筋四階建て、二十一教室を新築。西原小に鉄筋三階建て十教室、旭小に鉄筋四階建て十一教室をそれぞれ増築。中学校では、光ヶ丘中が鉄筋四階建て九教室、三中は鉄筋四階建て十教室を増築。○：酒井根小の児童数が過大となつてきているため、分離校用地を取得。

○：校舎の増築では、富勢小が鉄筋四階建て二十七教室、土中は防音教室に。○：屋内運動場建設は、中原小へ新設、土中は改築。○：中原小に新設されます。

これらの義務教育施設の整備に合計二十一億三百七十六万四千円を予算化。

環境整備に芝張りを推進
二百二十万円で計上しています。

土南部に出張所新設 人口の急増に対処して

○：土出張所の事務取扱の範囲内で、最近人口が急増している現況から、土南部地区に二百六平方メートルの土地を利用、重量鉄骨ブロック造りの出張所を建設。地域住民の利便を図ることになっています。経費二千三百三十四万七千円。

○：交通の緩和と地域の生活向上を図るため、道路の新設改良と排水・下水整備に五億一千九百万円を費やしています。新設「豊四季駅」と「南柏駅東口」の周辺に同置場を設置。二百六十二万五千円。

○：交通傷害保険料の一部援助小学校入学前の乳幼児に交通傷害保険料(三百六十円)の軽減範囲が広がり、新しく「零歳児から小学校入学前の幼児」まで、保険料の一部(六十円)を市で負担。それに要する経費九十万円。

排水整備・舗装に重点

○：交通の緩和と地域の生活向上を図るため、道路の新設改良と排水・下水整備に五億一千九百万円を費やしています。新設「豊四季駅」と「南柏駅東口」の周辺に同置場を設置。二百六十二万五千円。

○：交通傷害保険料の一部援助小学校入学前の乳幼児に交通傷害保険料(三百六十円)の軽減範囲が広がり、新しく「零歳児から小学校入学前の幼児」まで、保険料の一部(六十円)を市で負担。それに要する経費九十万円。

保健センター 衛生一建設へ

○：時間外診療や成人病の検診、予防接種などを行う保健センターは、市民体育館に併設して、昭和五十一年度から二万五千円を計上。これに一億三千七百五十万円を計上。清掃工場汚水処理施設建設を一億九千七百五十万円を計上。

公園整備を促進

○：公園整備を促進。増尾城址公園やあけぼの山公園の整備を中心に、東上町児童公園の施設整備と、児童公園一カ所を新設。これらの整備費に四億一千万円を計上。

国民健康保険

○：今年度から国民健康保険者の助産費の補助が、四万円(従来二万円)に引き上げられています。また、受診率の上昇や被保険者の増加などで保険給付費の増加が見込まれるため被保険者の負担を軽減するために九千万円を一般会計から繰り入れ、総額は十六億六千万円を計上。

助産費を増額

○：今年度から国民健康保険者の助産費の補助が、四万円(従来二万円)に引き上げられています。また、受診率の上昇や被保険者の増加などで保険給付費の増加が見込まれるため被保険者の負担を軽減するために九千万円を一般会計から繰り入れ、総額は十六億六千万円を計上。

特別会計

○：公園緑地計画の一つとして検討することから、担当部を衛生部から都市開発部に移管。

北柏駅南口土地区画整理

○：五万五千円を計上。北柏駅南口土地区画整理。五万五千円を計上。

公設総合地方卸売市場

○：市場整備の最重要施策の一つとして、公設総合地方卸売市場。市場整備の最重要施策の一つとして、公設総合地方卸売市場。

水費みどりの 農業保護強化

○：みどりの保護対策として、保護地区や保護樹木の指定を推進。また、市内で必要な苗木を確保するため、富勢地区に植木生産団地を育成するなど、これらの補助に九百八十四万円。

また第一・第二尿処理場の消化槽にたまった雑物を除去するための委託費や、脱臭装置のとりかえなどの施設の整備に一千七百七十万円。

○：市民サロンの床を改修し、その内部に「消費生活センター」を設置。かきこい消費者を育成するための講座をはじめ、検査器などを完備。経費に七百三十一万四千円。

○：中小企業融資預託金三億円を増額。中小企業の振興に、融資の預託金を三億円に増額。これに関連して貸し付けが改善されています。運転資金五百万円(三百万円)設備近代化資金二千円(一千円)従業員福利厚生施設資金一千万円(五百万円) また、新しく独立開業資金を設け一件三百万円までを六ヶ月間貸し付け。

○：市営住宅十六戸を建設。市内宿連寺向山に鉄筋四階建ての市営住宅十六戸を建設。経費は一億二千六百八十七万四千円。

市民サロンの消費生活センター

○：市営住宅十六戸を建設。市内宿連寺向山に鉄筋四階建ての市営住宅十六戸を建設。経費は一億二千六百八十七万四千円。

市営住宅十六戸を建設

○：市内宿連寺向山に鉄筋四階建ての市営住宅十六戸を建設。経費は一億二千六百八十七万四千円。

消防増改築に 増尾出張所

○：市南部地区の消防力を強化するため、増尾消防出張所を鉄筋二階建てに増改築。消防車二台、救急車一台を常駐。そのほか、防火水槽七基と器具置場二棟を設置。経費は合計一千八百六十万円。

増尾出張所 消防増改築に

○：市南部地区の消防力を強化するため、増尾消防出張所を鉄筋二階建てに増改築。消防車二台、救急車一台を常駐。そのほか、防火水槽七基と器具置場二棟を設置。経費は合計一千八百六十万円。

市営住宅十六戸を建設

○：市内宿連寺向山に鉄筋四階建ての市営住宅十六戸を建設。経費は一億二千六百八十七万四千円。

排水整備・舗装に重点

○：交通の緩和と地域の生活向上を図るため、道路の新設改良と排水・下水整備に五億一千九百万円を費やしています。新設「豊四季駅」と「南柏駅東口」の周辺に同置場を設置。二百六十二万五千円。

保健センター 衛生一建設へ

○：時間外診療や成人病の検診、予防接種などを行う保健センターは、市民体育館に併設して、昭和五十一年度から二万五千円を計上。これに一億三千七百五十万円を計上。清掃工場汚水処理施設建設を一億九千七百五十万円を計上。

公園整備を促進

○：公園整備を促進。増尾城址公園やあけぼの山公園の整備を中心に、東上町児童公園の施設整備と、児童公園一カ所を新設。これらの整備費に四億一千万円を計上。

国民健康保険

○：今年度から国民健康保険者の助産費の補助が、四万円(従来二万円)に引き上げられています。また、受診率の上昇や被保険者の増加などで保険給付費の増加が見込まれるため被保険者の負担を軽減するために九千万円を一般会計から繰り入れ、総額は十六億六千万円を計上。

県立「柏南」高八日に開校 創造力の涵養に力点



市内で三番目の県立高等学校となった、県立「柏南」高校(校長阿留一・生徒数二百七十七人)では、今日八日近くの土日で、希望を胸にした新入生を迎え入学式が行われました。式に参加した生徒のどの顔も、不安の中に新しい学校生活への期待と希望に満ちた表情でいっぱい。

この席上、教育の基本的方針として「学校生活の中で、健全な精神と身体に、創造力をもった時代の要請する人間造りをはぐくんでいく」方向づけが示されました。

同校生徒の男女別内訳は、男が百三十六人、女が四十一人と、ほぼ男女が半数ずつ。出身地区の上位三位をみると柏市が百二十五人と一番多く、次いで鎌ヶ谷市の四十四人、松戸市三十五人となっています。

授業方法はビデオコーダやオーバーヘッドプロジェクターといった教育機器を使用する全国の高校教育でも数少ないシステムが取り入れられる見込みです。これらは生徒の視覚に訴えることで、多種多様な生徒個人の特徴を一層伸ばすことをねらいとしています。

学習方式は、現在の高校でとられている「ホームルーム単位」とは違い、学習する教科ごとに教室を交える「教科教室制」を導入。授業方法もビデオコーダやオーバーヘッドプロジェクターといった教育機器を使用する全国の高校教育でも数少ないシステムが取り入れられる見込みです。これらは生徒の視覚に訴えることで、多種多様な生徒個人の特徴を一層伸ばすことをねらいとしています。

未来にはばたく姿を 躍動感ある校章

校章は、学校付近に自生する、カタクリの花と福寿草がデフォルメされたもの。カタクリの花の三つの弧に、福寿草の花を配置。中心に、校名からとった「南」の「一高」の二文字が置かれています。

三つの弧は、おのおの智・徳・体を表わし、その型は、柏南高校生が空に両手をひろげ、未来に向ってはばたく躍動感を示しています。

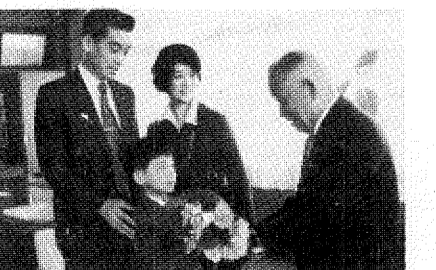
秘書又七から

三月七日(二十日) 定例会
三月二十四日 新年度から重慶視覚障害者の方々に、毎月発行している広報かしわをテープに入れて送る「声の広報」制度を実施することになり、その第一回にあたり挨拶を録音。マイクを前に少し緊張気味であったが無事完了。

午後、戦没者並びに生存者に對する勲記勲彰の伝達のため中央公民館へ。帰庁後商店会連合役員と懇談。続いて医師会役員と保健センター等について懇談と忙しい一日。

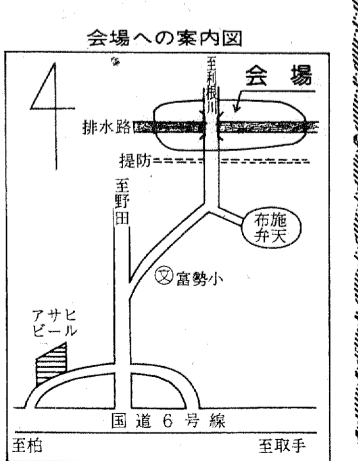
三月二十八日 朝の主管者会議を早めに終わらせ、成田市制二十周年記念式典へ。県下二十五市を代表して祝辞を述べた。夕方、柏市民新聞、柏新報の合併披露祝賀会に出席。

四月一日 年度当初にあたって全職員に恒例の市長訓辞
四月七日 今日から新学期、市内で四千三百四十五人の子どもが新入学生になる。昭和四十三年五月、千葉県人口で三百万人目となった豊四季台の河野秀明君(河野幸夫さん次男)も六小に入学。式の前にも両親につきそわれ挨拶に来庁。「明治百年に生まれるのうそ三百万人、記念にふさわしく明るく育ってほしい」と両親。元氣よく挨拶する秀明君に市長も孫に語りかけるように終始笑顔。



三月二十六日 北千葉水道企業団の海保企業長が来庁。事業の進捗状況等について報告を受けたあと、柏市精神障害者家族会の代表と面会、医療費扶助等の陳情を受ける。

つり天狗集まれ! 5月5日利根川べりで大会



あなたもつりのだいたい味を楽しんでみませんか。市民つり大会が次のとおり行われます。

○とき 五月五日午前五時～午後三時 ○ところ 布施弁天

受け付け 五月五日午前四時～八時 ○問い合わせと申し込みは中央公民館(67-1124)へ。費用は無料、賞品も出ます。

旭町近隣 センター

コミュニティーの場に



地域住民のコミュニケーション（旭町二丁目七番二十三号）が、この施設は、昭和四十八年、千代田町に開設した千代田近隣センターに次ぐ市

内（柏駅西口から徒歩約十分）で、建物鉄筋コンクリート二階建て、延面積四百六十六・七八平方尺、総工費は五千四百五十万円を費やしました。

一階は、お年寄りのための部屋で、談話室には板の間のステージ（六畳）が設けられ、民謡や踊りに利用できます。二階は、マッサージ機、囲碁、将棋、座卓などを設置。

二階には、子どもが自由に室内遊びができるプレイルームや図書室及び一般向けの会議室、講座室が設けられており、二十人から三十人の団体の会合や講演に最適な場です。

市民のかたならだたでも利用でき、使用時間は午前八時三十分から午後五時まで、月曜日は休館日です。なお、各部屋の使用料は無料ですが、公益以外で使用される場合は、香取神社境内の香取神社境内

ゴミ処理 紙袋

中袋 ↓ 二十円に
小袋 ↓ 十九円に

五月一日から販売

市では、昨年六月から、ゴミ収集の利便を図るため、市指定の紙袋で収集を行っていましたが、来月一日から、この紙袋が改良された新しい紙袋に、また、サイズ、価格も変更されることになりました。新しい紙袋は、利用者の「もう少し安く」、「小型の紙袋も作って欲しい」などの声を参考に、選定されたものです。

より安くするため紙袋の閉じ口も印刷を省いたり、従来のV底を角型に改良して一段と使いやすくなりました。

は、一時間当たり二百円となっております。利用申し込みと問い合わせは、役所厚生課（内線二二九）へどうぞ。

の案内は

日曜・休日 当番病医
64-0642 (日曜・休日のみ)
64-0119

柏のまち

行商

成田線の名物といわれる行商の「おばさん」は、九十九里地方のオッサンとやらんで、たくましい千葉東女性の象徴とされています。いつのころから行商が起ったのかは定かではありませんが、一説には関東大震災後に起ったと言われています。

大正十二年九月一日の大地震は、東京を中心とする東部の被害をもたらしましたが、この地方はさしたる被害もなく、むしろ材木、野菜が高騰し、農民はうるおったと言われます。

東京ではパニック状態を遂げ、食糧難は深刻化しました。そのころは市場なども少なく有効な販路もなかったのです。食を求めた東部の人々の要求に応じて行商が起ったのは、自然のなりゆきです。

以来行商人は年々増え、行商人組合も成田、常盤沿線の駅を中心にいたるところにつくられ、柏町にもあったようすです。

昭和二十一年八月には「成常行商組合」が再発足しましたが、統制物資が多く戦前のものであったり、さびしいものであったりしてはなりません。

現在では、行商といえは成田線のことになり、柏町は成田線を利用する行商人がいなくなりました。昭和二十四年六月の常盤線電化によって柏駅は汽車の停車しない、つまり行商専用列車の設置しない駅となったこと、年々、深刻化する常盤電車の混雑がその理由です。

(市史編さん係)

お隣りさん

大町桂月、杉村楚人冠、武者小路実篤、志賀直哉といった、そうそうたる作家の筆によって、広く世に紹介され、こよなく愛された手賀沼。

昭和のはじめには『手賀沼の鱒は火に焙るも決して縮小することなき特質をなし、その味わいの美なる他に捕獲せる鱒のおよぶところを非ずと云う』（湖北村誌から）といわれるほど

ウナギ、フナコイの生息地として知られていた。昭和四十九年十二月環境庁発表の全国湖沼汚染COD部門ワーストナンバーワン。

「柏の都市化によって失われた最大の遺産は手賀沼の自然、

見直そう郷土の山野

◆ 駅前歩行者天国で写真展を企画 ◆

呼塚の金子青年

全市民がその実態を知りそれぞの立場で解決策と改善策を考えてほしいのです。『ゴミが散乱しないきれいな町造り』、『手賀沼の浄化』、『緑の保護』のキャンペーンを、幅広い市民層にアピールするため、来る五月十一日（日）柏駅前歩行者天国で『グリーンキャンペーン』を企画する。

を卒業、都内の大手建設会社に勤める。「ふと気づいたんです。子どものころのジミを掘りに行った大堀川、ポット遊びした手賀沼はどこへ行ったんだろうかって……。パケツとザルをぶらさげて手、足、顔までどんこんこになって、ピシヤ、ピシヤ魚を捕まえたあの手賀沼は」

「みんな今の手賀沼や川の実態を知っているのだろうか」。今年一月から休日を利用して、沼の写真と市内にはんらんするゴミを、克明に日本のフィルムに収めた。

水面にフカフカ浮いたフナ。沼辺に死んだ渡り鳥。歩道まではみ出した無秩序なゴミの山。

「採算はかりでなくて、まやかしてない緑のオープンスペースが欲しい」「建築の仕事とのギャップは？」「入社一年で

山野に投げ捨てられたゴミ。「あなたが加害者なのですよ」この写真はそう訴える。学生時代ノンセクト、サラリーマンの今も特定のイデオロギーにかたがたられたわけではない。「父が農業従事、たばこに引き込まれ、心ないドライバーが捨てたビン、カンやビール。まああなたに被害者を見てきました」意識はないうらすが、自己をばぐくんでくれた環境への郷土愛が、金子青年を、やもたてたまらぬものにしたらしい。



「特定の団体や、個人のつきあがりじゃないんです。全体で共同責任として、自分の立場の問題として考え直して欲しいのです」繰り返して力説する。

「採算はかりでなくて、まやかしてない緑のオープンスペースが欲しい」「建築の仕事とのギャップは？」「入社一年で

は、一時間当たり二百円となっております。利用申し込みと問い合わせは、役所厚生課（内線二二九）へどうぞ。

旬間交通事故

50年3月16日～3月31日			
市	内	0	39
31	死者	負傷計	
	1	死者	182
133	負傷	1	182
	31	死者	
	133	負傷	

カッと、心の動きが事故のもと

ほしい市民の協力

包装をうめよ 長崎屋 柏店 ノー包装にゴミ袋還元

ノー包装キャンペーン推進協議会（柏市・地元店・大型店・消費代表などで組織、代表・小笹三郎氏）では、去る三月二十六日商工会議所で本年最後の会合をもち現在まで進めてきた、一般市民へのふろしき、買物袋の持参、市民の協力呼びかけのポスターの掲示

試作品として作られる買物袋は同会消費者代表の婦人によってデザインされたもので、折りたたみ式でポケットにはいる手軽なもの。五百個を作り、市内の婦人団体や消費生活モニターに、テストに使ってもらおうという。また同じく同会のメンバーである長崎屋柏店（店長 川野正男氏）では去る二月からノー包装を広く市民にけいもうするため、毎週金曜日、同店で買物しノー包装に協力してくれたお客さん、先着二千人

に対し、ゴミ収集用袋を二枚あげ（市価四十円相当）を進呈していることが報告されました。

カッと、心の動きが事故のもと

家庭だばばママの

青果のサービスデー

毎月第四土曜日に実施

市では、市民のかたに少しでも安い買物をしてもらおうと第四土曜日を「青果のサービスデー」と定め、毎月行うことになりました。これは、柏青果商組合(組合長日暮 猛氏)の協力により、百四十六店が参加するもので、各店頭には「青果のサービスデー」と書いたポスターが掲示されます。

今月は二十六日に行われ、ジャガイモや玉ネギなどが割引引かれま

ます。〇とき 四月二十七日午後一時から四時 〇ところ 松戸市民会館(松戸駅東口)

心臓病の無料検診

二十七日松戸市で

心臓病の子どもを守る会では、一般市民とお子さんを対象に、心臓病の無料検診と相談をお受けし

市民の声

私たちが守ろう

野鳥のさえずり

松下 富雄 (会社員) 豊四季台三十一 四三三二五〇二

この一年間、趣味で手賀沼付近の野鳥を観察し、水辺の鳥類を中心に七十九種を確認しましたが、森林性の鳥類は激減していることがわかりました。

昨年の冬ウグイスが奮鳴きを聞かせてくれたやぶも、今はガレージに変わりその面影もなくなっています。また銃やかすみ網による密猟者がいたりすることなども、原因の一つです。

また、小鳥店では飼養許可されていない鳥まで売られています。かこの中の野鳥は繁殖しません。結局は殺してしまふ、このままではますます減るばかりです。

生物はいろいろな習性や食性に適応して生息していますので、自然の破壊によってその生態形が狂

六十八人が高校に進学していることが教育委員会の調べで明らかになりました。

女子

九十五%が高校進学

市内の今春中学卒業生

中学卒業生の九十五%が高校に進学。今春柏市内を卒業した生徒二千七百七十三人のうち二千

学校のベスト十二は別表のとおりですが、柏高が百四十四人と最も多く、次いで東葛飾高が百三十二人、今春開校したばかりの柏南(かしわみなみ)高は百二十五人と、やはり地元高校への合格が目立ちます。

今年はこの柏南高の新設により、県立高校への進学者は百五十人ほど増加していますが、市内の中学生はさらにふえることが予想されるため、県立高への門は狭くなると思われま

また最近では大学進学を目指す人が多いため、普通科希望者が

ワンちゃんのために

登録と予防注射

生後九十一日以上の犬をお持ちのかたは、お近くの会場で、犬の登録と狂犬病の予防注射をすませて下さい。〇費用九百円(登録料と注射料を含む) 〇問い合わせ 市役所衛生課(内線二八〇)へ

日	会場	時間	対象犬種
4月16日	逆井駅前	午前10時-12時	乳犬大学正門前、柏南高、葛飾高、東葛飾高、柏南高、我孫子高、小松高、野田高、清水高、流山高、印旛高、松戸高、市川高、市立高、市外高
4月17日	西葛飾公民館(南葛飾)	午前10時-11時30分	十歳以上の犬
4月18日	中野青年館	午前10時-11時30分	十歳以上の犬
4月21日	松ヶ丘(児童公園)	午前10時-11時	新富町公民館(稲荷神社)、富士見公民館
4月22日	西葛飾公民館(南葛飾)	午前10時-11時30分	市役所南側広場
4月23日	市会館	午前10時-11時30分	旭町香取神社

春の植木即売会開催

柏に緑をふやそう

市内の植木商約十二店が参加し、植木の即売会が開催されます。会場では、ツバキ、サザンカ、ウメ、マンなどが市価より割安で販売されます。大物は、自宅へ配達もしますので、この機会にぜひどうぞ。〇とき 四月二十九日から

現場

がけ近くの建築はやめて

建築パトロール(5) 建築パトロールを行っていると「がけ」に近接した住宅が、市内にも数多く見受けられる。「がけ」に近い場所は、地価が安いことなどもあって、近年宅地化が進んでいる。だが、がけくずれなどの恐れがあるため安全な住宅地とはいえない。

特に柏市内は、水はけの悪い関東ローム層におおわれているため、「がけ」を支える擁壁呼びかけている。

市役所人事異動

四月一日付(内は旧職) 〇ところ 柏市役所南側駐車場

〇調整課長 熊倉秀之(人事課主幹) 〇庶務課長 増田直(管平かしわ荘所長) 〇保険年金課長 鈴木国彦(企画調整課長) 〇福祉事務所主幹 稲飯忠正(図書館長) 〇都市開発部主幹 田口吉男(再開発課長) 〇再開発課長 三浦啓志(再開発課主幹) 〇図書館長 近藤三郎(庶務課長) 〇開発公社工務課長 田島 明(再開発課主幹)

今年度の高校入試問題をみまますと、学校の授業でなければ学習できない傾向の問題が多く、単なる詰め込みではだめだということ。また今年度から実施された総合選択制については、保護者の皆さんや子どもたちに

不安を与えないため、正しい理解が得られるよう努力していきたいと思っております。

たこ作りとたこあげ 小中学生の皆さんへ 中央公民館では、市内の小中学生のために、たこ作りとたこあげ会を行います。〇とき 四月二十九日午前九時午後三時

〇ところ 〇たこ作り 中央公民館 〇たこあげ 利根川堤防 〇講師 日本風の会 員山本勝延氏 〇申し込み 十五日午前九時から中央公民館(67-1234)へ電話でどうぞ。定員八十人。費用無料。持参品はナイフ、たこ糸、昼食。

あしあ

でんわ

出張	所地	66-3811
豊光	張季	72-2702
田	団	31-5702
富	ヶ	31-6622
	丘	72-4802
	中	66-2191
	勢	67-2224
	土	64-0119
	部	64-5346
	館	64-9141
	本	67-7045
	部	67-7045
	書	31-7900
	庫	
	市	
	立	
	文	
	化	
	会	
	館	
	第	
	一	
	清	
	掃	
	事	
	務	
	所	
	第	
	二	
	清	
	掃	
	事	
	務	
	所	
	第	
	二	

バスで巡る柏の文化財 布施弁天などを見学

〇とき 四月二十五日午前九時正午(雨天中止) 〇集合 午前八時五十分市役所 〇見学 コース こんぶくろ池下布施弁天、弥生式復原家屋、法林寺大いちょうなど 〇申し込み 十六日午前八時半から社会教育課(内線二七三)へ電話か直接どうぞ。費用は無料。定員五十人

柏市美術会展開催 力作三十点を展示

柏市美術会は、中央公民館で「美術会展」を開きます。日本画、洋画、工芸、彫塑の力作約三十点が出品されます。〇とき 四月十五日、二十日の午前十時午後五時 〇入場 無料

街頭献血にご協力を 今月は二十七日実施

市では、青年会議所、生活クラブ、日赤赤十字の協力を得て街頭献血を行っています。今月は二十七日午前十時午後四時

二級建築士受験講座 柏工業専門学校で

〇とき 四月十八日から八月三十一日までの毎週月・水曜日午後六時九時。〇ところ 柏工業専門学校(63-16681) 〇受講料 一万五千元 〇資格 受験料 一万五千元 〇資格 受験料 一万五千元 〇申し込み お早めに受講料を添えて同校へ。定員は三十人。

郵送もしています 「広報かしわ」

「広報かしわ」は毎月一日、十五日の月二回新聞折り込みで各ご家庭にお届けしています。新聞を購読されていないかたには自宅に郵送もしています。ご近所へ広報紙が届かないというかたがいましたら、郵送制度のあることをお伝え下さい。〇申し込み 柏市柏五丁目市役所 広報広聴課(内線二二三)へ。

配管技工資格認定試験 水道工事店のかたへ

〇受験資格 中卒以上で水道工事に三年以上従事したかた 〇問い合わせと申し込み 四月二十四日まで水道部工務課(千代田二丁目・66-1219)へ

五十年度の調理師試験 申し込みは柏保健所

〇とき 五月二十七日 〇受

柏老人サッカークラブ 千葉テレビに出演

千葉テレビ(UHF46チャンネル)の「豊かな暮らし」に、柏老人・婦人サッカークラブが出演します。〇放送日時 四月十六日・十七日午後七時半から

千葉県男子警察官募集 柏警察署で受け付け

〇対象 十八歳以上二十八歳未満で、高卒程度の学力のあるかた 〇試験日 〇第一次 五月十一日 〇第二次 五月十二日 〇申し込み 五月六日まで 〇申し込み 五月六日まで 〇申し込み 五月六日まで 〇申し込み 五月六日まで 〇申し込み 五月六日まで